



第9号

発行：
十日市場開拓伝道
支援会

巻頭言

橋本キリスト教会 牧野広隆(支援委員)

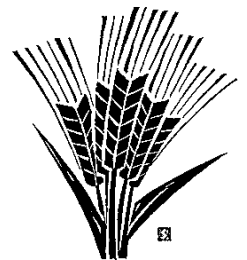
南関東地区内では、こどもの国、みなみ野と有志の教会の協力による「この指止まれ方式」での開拓伝道が進められてきました。ところが三男坊?の十日市場は、兄たちとは少々趣が異なる地域性を持つ場所での働きとなりました。十日市場周辺は横浜線の車窓から見ても分かるように、横浜市でも畑が多く残る地域で、代々十日市場で暮らしてきた方々が多い地域です。つまり地方に見られる地縁、血縁の結びつきが強く残っているのです。

一般にこういう地域は、新興住宅地として造成された長男こどもの国、次男みなみ野のような新住民主体の地域に比べ、伝道の困難さが大きい傾向があります。実際、十日市場では礼拝場所とする物件を借りる段階で、家主さんが教会として利用することが分かると断るケースがありました。いま進めようとしている会堂建設でも、経済上のだけでない難しさが予想されています。このような地域性も心に留めて十日市場宣教のために祈っていただきたい思います。

しかし「十日市場での宣教は困難が大きい」という理解は、ことの一面の理解でしょう。福音に対して岩地のように堅く思われ、御言葉の種を蒔いても芽が出にくい、福音に心が向かい難い地域を宣教地として示された神様は、人知を越えて御業を行って下さると信じます。十日市場のために関与する者、祈る者は、宣教が前進していく様を見せていただく幸いで恵みに満ちた経験をするでしょう。教会に行く、聖書を読む。そういうことに抵抗を感じている人たちの中から教会に集う者が起こされ、たましいの救いを得て、喜び溢れる者に変えられ、十日市場での宣教が前進し、良き証がなされると信じます。

遣わされたベック宣教師ご一家を始めとして教会の交わりに主が加えられたお一人一人が、主に支えられ、主の御業を見せていただく喜びの中で、御霊に満たされつつ、地の塩、世の光として主の証し人の役目を果たせますように。祈りつつ。

十日市場めぐみキリスト教会の働きを通して、これからも益々多くの魂が主の御許へと導かれますように。



会堂取得のためにご協力を

十日市場めぐみキリスト教会は、二年前の12月から現在の場所を借りて礼拝を始めました。「県道沿いの2階建の1階の一室、築30年9.8坪、トイレあり、約30人ぐらいまで」というメモが私の手元にあります。実際にご覧になった方は、一室だけの教会活動がいかにか制限されたものであるかお分かりでしょう。そして借りてすぐに「30人」を超えることがあり、普段の礼拝も25人前後となった今、限界がきていることは言うまでもありません。

8月中旬、「約束献金および支援会債へのご協力のお願い」とともに、それぞれの申込書類を諸教会に送付いたしました。少しずつですが、申込書が届き始めています。感謝申し上げます。支援委員会では、土地購入のための自己資金2,000万円と支援会債5,000万円が与えられ、近いうちに具体的な物件探しに移ることを祈り求めています。皆様のご協力をお願い申し上げます。自己資金は残り500万円必要です。支援会債による借り入れは、約3,000万円必要です。様々な働きがあり、それぞれに必要な中で、十日市場開拓伝道の働きを覚えていただけることを感謝いたします。 野村卓一(支援委員)



十日市場にクリスマス・チラシを配ろう！ 2014年11月29日(土)午後1:45 十日市場駅集合



諸教会の皆様の支援を心から感謝しています。

7月から9月までの3カ月間は、ベック先生のご家族がドイツに宣教報告に戻られた時でした。私たちにとって初めての体験でした。この間に、D.ヘーゲレ先生、櫛田信先生、金子昭彦先生、牧野広隆先生、山中直義先生、同盟教団の山村諭先生（十日市場の芝田兄の娘婿にあたります）、SYK(聖書を読む会)の福島リツ主事、依藤慎太郎神学生の皆様のご奉仕により、礼拝が守られました。いろいろな先生方から聖書の説きあかしを伺い、本当に感謝でした。

8月には、2回目となる伊豆リトリートを行いました。松山姉から、独身時代に一緒に働いていた友人の皆さんで聖書を学び礼拝を始めた時の証しや、後年になって牧師夫人となり、大きな苦勞をされていたわけですが、そうした中で大病を得たときの証しを聞き、神様の働きと恵みが長きにわたって続いていることを覚えました。昼間は子どもたちと海で遊び、夜はバーベキューをしてから星をながめる、しかも温泉つきという恵まれた集会でした。20人ほどで良い交わりになりました。

無事に守られて3カ月が終わり、ベック先生が帰ってきました。教会からも、学校の都合で一足早く帰っていた家族からも、大変歓迎されていました。良いお父さんでもあることが、私たちにもよく分かりました。教



会としては、クリスマスの準備に入りました。まもなく礼拝を始めて丸2年になります。礼拝は、子どもを含めれば20数人の参加になっており、安定していますが、裏を返せば、新しい方々が参加するということが少なくなっている現状があります。是非クリスマスの時期の諸集会に新しい方が集いますように祈りに覚えてください。

鯉淵信也

会計 十日市場開拓伝道支援会

尊いおさげのものを感謝します。第二回支援会総会の決定により、必要額の増額に伴い、献金目標額は2000万円になりました。2014年9月末で、献金の残高は約1393万円となっています。141万円の約束献金が与えられましたので、目標額まで、あと約466万円となっています。心から感謝します。

2014年度7～9月会計報告

<収入>		7～9月
献金・謝礼等	1,865,700円	
利子	0円	
合計A	1,865,700円	
<支出>		
会堂賃貸料	291,600円	
事務費、通信費等	40,493円	
合計B	332,093円	
<預金残高>		
6月末残高	12,399,144円	
今期差し引きA-B	1,533,607円	
合計	13,932,751円	

<2014年7～9月に献金や謝礼をいただいた教会等50音順>
永福南、大磯、上作延、柿生、かもし聖書、相模原福音、鷺沼、自治医大前、湘南のぞみ、湘南ライフタウン、菅生、菅、逗子福音、たまプラーザ、長津田、中野島、西荻南、浜田山、本郷台、松見ヶ丘、横浜さちが丘、横浜永谷、横浜緑園、中山、十日市場めぐみ、個人8件

※ゆうちょ銀行の口座から、下記のゆうちょ銀行口座への送金ですと、手数料がかかりませんので、ご活用いただけましたら幸いです。

記号 10280 番号 32539591

口座名 十日市場開拓支援ネットワーク

この場合、住所が分かりませんので、領収書の必要の際は住所をお教え下さい。

祈りの課題

1. 十日市場めぐみキリスト教会の歩みが祝され、主の御心である福音宣教が前進するよう祈りましょう。また、土地会堂の取得のために祈りましょう。神様の導きを求め、一致を持って歩むことが出来ますように。
2. 7月1日から10月1日までのベック宣教師のドイツでの宣教報告が守られ、この間の教会の歩みも守られました。感謝しましょう。宣教師と教会員が神様に与えられた使命を全うすることができますように。
3. 教会の伝道活動、(三保家庭集會、子どものお楽しみ会等)が祝福されますように。求道中の方々がみ言葉と聖霊の力によって救いに導かれますように。
4. 宗教学人中山キリスト教会と支援会の諸教会の協力を感謝しています。経済的な必要が満たされ、お互いを祈り合うことが出来ますように。

連絡先：十日市場開拓伝道支援会事務局

〒213-0034 川崎市高津区上作延 906

上作延キリスト教会内

電話 044-866-6950

メール kamisaku@c.j9.so-net.ne.jp

献金窓口：郵便振替

「十日市場開拓支援ネットワーク」

00280-5-70757

←ゆうちょの口座もご利用下さい。